

設計図書（当初）

令和3年度

佐野市水処理センター照明器具 PCB 使用安定器調査業務委託

表-1に示す設計図書は、佐野市業務委託契約書第1条第1項に定める設計図書である。

表-1 設計図書内訳

表紙	設計書	位置図	委託費内訳表	仕様書	図面
P1	P2	P3	P4～P8	P9～P35	—

佐野市下水道事業発注業務委託 落札業者 様

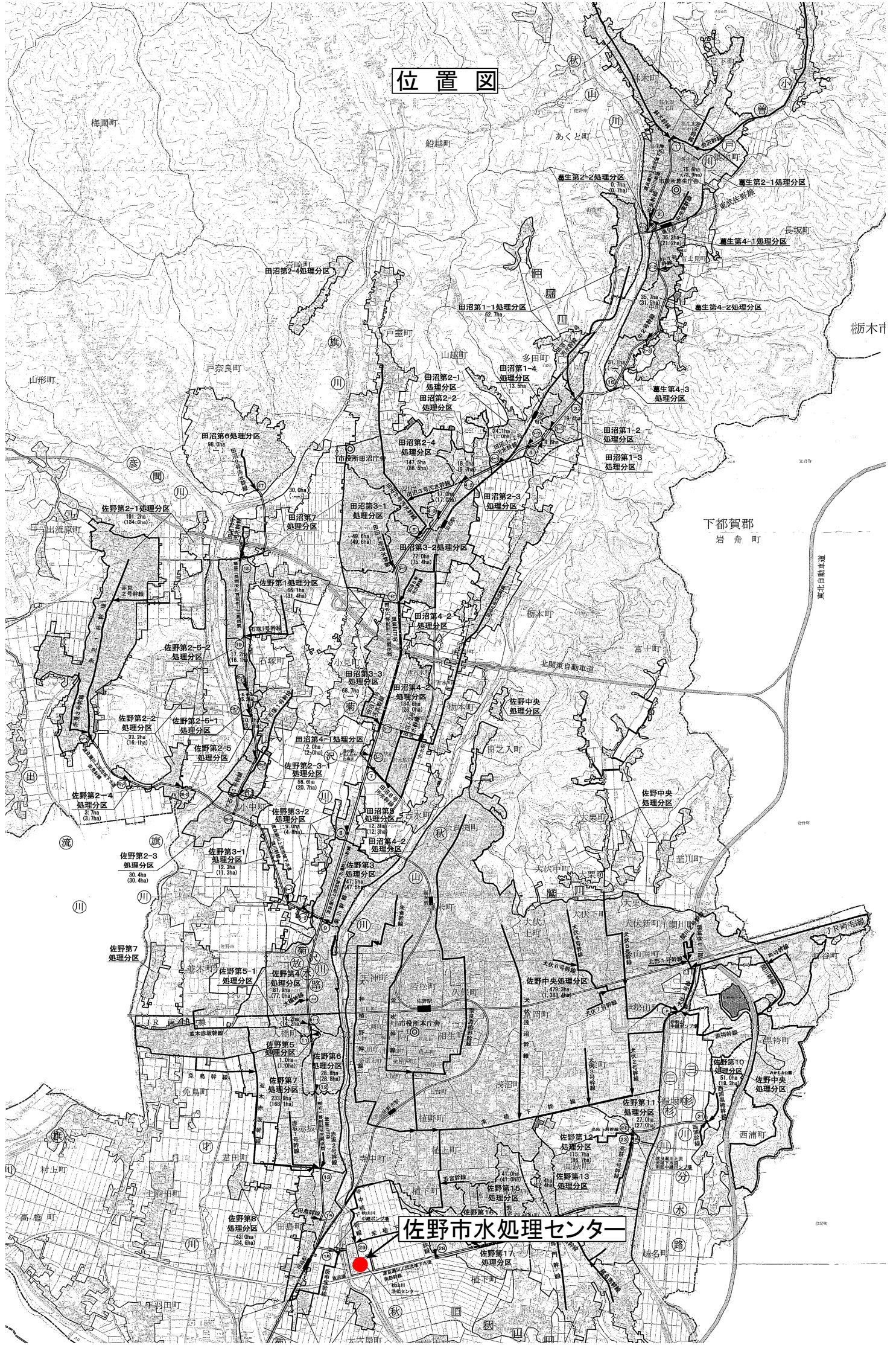
「契約保証金の納付」を「銀行等や保証事業会社、保険会社の保証」で担保する場合の「被保証者(発注者)」名は「佐野市下水道事業 佐野市長」で、また、今後提出されるその他の書類の宛名も同様をお願いいたします。

設 計 書

市 長	副市長	局 長	課 長	係 長	検算者	設計者
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

令和3年度	委 託 名	佐野市水処理センター照明器具 PCB 使用安定器調査 業務委託	履行期間	令和 年 月 日～令和4年3月25日
作成 令和3年12月	履行場所	佐野市 植下町	設計者名	
設計理由				
委託の種別および概要	佐野市水処理センター照明器具 PCB 使用安定器調査 1 式			
	変更前赤			

位置図



佐野市水処理センター

業務委託費内訳表

工種・施工名称等	数量	単位	単価	金額	備考
佐野市水処理センター照明器具 PCB使用安定器調査業務委託					
PCB使用安定器調査	1	式			施工第01号内訳表
直接業務費	1	式			
現場管理費	1	式			
業務原価	1	式			
一般管理費	1	式			
業務価格	1	式			
消費税相当額	1	式			
調査業務費	1	式			

施 工 内 訳 表

PCB使用安定器調査(1/4)

当たり

名称規格等	数量	単位	単 価	金 額	備 考
PCB使用安定器調査					
管理棟 蛍光灯	186	基			
管理棟 蛍光灯(高所作業車使用)	35	基			
沈砂池ポンプ棟 蛍光灯	8	基			
沈砂池ポンプ棟 水銀灯(多関節ブームリフト等使用)	6	基			
沈砂池ポンプ棟 水銀灯(ローリングタワー等使用)	21	基			
小計					

施 工 内 訳 表

PCB使用安定器調査(2/4)

当たり

名称規格等	数量	単位	単 価	金 額	備 考
送風機棟 蛍光灯	96	基			
送風機棟 蛍光灯(ローリングタワー等使用)	9	基			
送風機棟 水銀灯	1	箇所			水銀灯安定器箱
送風機棟 水銀灯	1	基			
汚泥処理棟 蛍光灯	144	基			
汚泥処理棟 蛍光灯(ローリングタワー等使用)	43	基			
汚泥処理棟 水銀灯	1	箇所			水銀灯安定器箱
温水ヒーター室 蛍光灯	11	基			
温水ヒーター室 蛍光灯(ローリングタワー等使用)	8	基			
小計					

施 工 内 訳 表

PCB使用安定器調査(3/4)

当たり

名称規格等	数量	単位	単 価	金 額	備 考
熱交換器室 蛍光灯	1	基			
熱交換器室 蛍光灯(ローリングタワー等使用)	2	基			
No.1、2消化槽機械室 蛍光灯	10	基			
管廊 蛍光灯	13	基			
管廊 蛍光灯(ローリングタワー等使用)	12	基			
外灯 水銀灯	12	基			
重力濃縮槽電気室 蛍光灯	1	基			
車庫・倉庫・工作室 蛍光灯	20	基			
ガスブローア室 蛍光灯	1	基			
小計					

施 工 内 訳 表

PCB使用安定器調査(4/4)

当たり

名称規格等	数量	単位	単 価	金 額	備 考
ローリングタワー、脚立等	1	式			ローリングタワー作業床高 3m程度
高所作業車(トラック式)	1	式			バケット底面高さ 14m程度
高所作業車(多関節ブームリフト)	1	式			最大作業台高さ 8m程度 最大水平リーチ 6m程度
高所作業車(多関節ブームリフト)回送費	1	式			
報告書作成費	1	式			
小計					
計					

佐野市水処理センター照明器具 PCB 使用安定器調査業務委託仕様書

第1章 総則

1.1 目的

本委託業務（以下「業務」という。）は、佐野市水処理センターにおける照明器具のポリ塩化ビフェニル（以下「PCB」という。）使用安定器の使用状況を調査することを目的とする。

1.2 業務の概要

- (1) 業務名称 佐野市水処理センター照明器具 PCB 使用安定器調査業務委託
- (2) 履行場所 佐野市植下町
- (3) 履行期間 契約締結日から令和4年3月25日まで

1.3 一般仕様書の適用

業務は、本仕様書に従い施行しなければならない。

1.4 費用の負担

業務の検査等に伴う必要な費用は、本仕様書に明記のないものであっても、原則として受注者の負担とする。

1.5 法令等の遵守

受注者は、業務の実施に当たり、関連する法令等を遵守しなければならない。

1.6 中立性の保持

受注者は、常に中立性を堅持するように努めなければならない。

1.7 秘密の保持

受注者は、業務の処理上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

1.8 公益確保の責務

受注者は、業務を行うに当っては公益の安全、環境その他の公益を害することの無いように努めなければならない。

1.9 提出書類

受注者は、業務の着手及び完了に当って、次の書類を提出しなければならない。

(1) 業務着手時

- ①業務実施計画書（工程表を含む）
- ②業務責任者（管理技術者）選任通知書
- ③その他必要な書類

(2) 業務完了時

- ①業務完了報告書
- ②成果品
- ③その他必要な書類

1.10 管理技術者及び技術者

- (1) 受注者は、管理技術者及び技術者をもって、秩序正しく業務を行わせるとともに、高度な技術を要する部門については、相当の経験を有する技術者を配置しなければならない。
- (2) 管理技術者は、業務の全般に渡り技術的管理を行わなければならない。
- (3) 受注者は、業務の進捗を図るため、契約に基づく必要な技術者を配置しなければならない。

1.11 打合せ

- (1) 受注者は、業務の実施に当り、発注者と綿密な連絡をとり、必要に応じて打合せを行うものとする。
- (2) 管理技術者は、主要な打合せには必ず出席しなければならない。
- (3) 打合せには議事録をとり、内容を明確にして提出しなければならない。

1.12 工程管理

受注者は、工程に変更が生じた場合には、速やかに変更工程表を提出し、協議しなければならない。

1.13 成果品の検査及び納品

- (1) 受注者は、成果品完成後に発注者の検査を受けなければならない。
- (2) 検査に合格しないときは、遅滞なく当該業務の補正を行い、再検査を受けなければならない。
- (3) 検査に合格後、成果品一式を納品し、業務の完了とする。
- (4) 業務完了後において、明らかに受注者の責に伴う業務のかしが発見された場合、受注者はただちに当該業務の修正を行わなければならない。

1.14 関係官公庁等との協議

受注者は、関係官公庁等と協議を必要とするとき又は協議を受けたときは、誠意をもってこれに当り、この内容を遅滞なく報告しなければならない。

1.15 参考資料の貸与

発注者は、業務に必要な関係資料等を所定の手続きによって貸与する。

1.16 参考文献等の明記

業務に文献、その他の資料を引用した場合は、その文献、資料名を明記しなければならない。

1.17 証明書の交付

必要な証明書及び申請書の交付は、受注者の申請による。

1.18 疑義の解釈

本仕様書に定める事項について、疑義を生じた場合又は本仕様書に定めのない事項については、発注者、受注者の協議によるものとする。

第2章 業務内容

2.1 調査対象箇所

調査対象箇所は、佐野市水処理センターのうち昭和52年3月以前に建設された建築物等に設置されている照明器具とする。

調査対象箇所ごとの照明器具数等を別紙1-1、調査対象箇所を別紙1-2～1-17に示す。ただし、実際に設置されている照明器具の種類、数量等と異なる可能性があるため、現地調査において確認を行い、原則として照明器具全数を調査するものとする。

2.2 現地調査

- (1) 照明器具の外枠カバー、反射板等を取り外して、内蔵している安定器の銘板確認を行い、安定器種類、製造業者、製造年、型番、製造番号等、PCB使用の判別に必要な情報の記録、及び写真撮影を行う。
- (2) 写真撮影は、原則、全台数について1台ごとに行い、安定器の銘板等について写真撮影を行う。
- (3) 照明器具の安定器の銘板を確認した照明器具については、調査済みであることを示すシール等を貼る。
- (4) 調査した照明器具を現状復旧する。
- (5) 調査の結果、PCB使用安定器が発見された場合は、事前に甲と協議し、取り外し、重量測定、写真撮影等を行ったうえ、中間貯蔵・環境安全事業株式会社処理事業者へ搬入可能な指定容器割引対象のドラム缶又はペール缶に収納すること。なお、ドラム缶又はペール缶に係る費用は発注者の負担とする。

2.3 報告書の作成

- (1) 調査報告書は、調査結果一覧表、PCB使用安定器一覧表、調査箇所を示す図面、記録写真等とし、別紙2-1～2-4を参考とする。
- (2) 調査結果一覧表は、建物別、部屋別に整理し、安定器の種類、製造業者、製造年、型番、製造番号等のPCB含有の判別に必要な事項を記載する。また、必要に応じてメーカー照会（ホームページ等による照会可）を行い、「PCB含有」、「PCB不含有」、「不明」に分類して記載する。
- (3) メーカー照会によりPCB使用がないことを証明する証明書等が発行できる場合は、その証明書等を発行する。
- (4) 調査結果一覧表をもとにPCB使用安定器一覧表を作成する。

2.4 業務実施における留意事項

- (1) 発注者と作業日、作業時間について事前調整のうえ、作業を行うこと。作業時間は原則として平日の午前8時30分から午後5時15分までとする。ただし、管理棟については、原則として土曜日又は休日に作業を実施するものとする。
- (2) 高所作業を行う場合には、ローリングタワー、可搬式高所作業リフト等の使用、安全帯の着用など、安全面に十分留意すること。

- (3) 調査にあたり、支障物等により照明器具の取り外しが困難な場合や、著しく危険を生じる場合は、甲に報告し指示に従うこと。
- (4) 必要な養生を行い作業すること。また、調査後、後片付け、清掃を行うこと。
- (5) 調査により照明器具及び機械・電気設備等を破損した場合は、受託者の負担において復旧すること。

2.5 成果品

成果品は次のとおりとする。

- (1) 調査報告書 1部 (A4版フラットファイル綴じ)
- (2) 上記の電子データ 1式

以上

■調査対象照明器具の数量

建物名称等	階数	部屋名	床面からの 概ねの高さ (m) ^{*1)}	数量 (基) ^{*1)}		備考
				蛍光灯	水銀灯	
①管理棟	地下1階	管廊、階段	2	2		
	1階	理化学実験室	3	45		
		電気室	3	16		
		発電機室	3.5	8		
		作業員控室	3	10		
		浴室、湯沸室、トイレ等	3	5		
		ホール、廊下、階段等	3	22		
		軒下 (屋外)	4	16		高所作業車等
	2階	小会議室	3	9		
		ロッカー室・倉庫	3	2		
		空調機械室	2	3		
		中央操作室、倉庫	3	19		
		会議室	3	18		
		宿直室、湯沸室、トイレ	3	10		
廊下 ベランダ		3 3.5	17 19		高所作業車等	
②沈砂池ポンプ棟	地下1、2階	階段	3.5	2		
	1階	沈砂池機械室 (水銀灯)	4	0	21	ローリングタワー等
		モーター室 (水銀灯)	7	0	6	多関節ブームリフト等
		モーター室	2.5	6		
③送風機棟	地下1階	配管室	3	20		
		補機室	3.5	7	1	
		フィルター室	2	12		
	1階	送風機室、廊下、階段	3.5	23		
		電気室	5	5		ローリングタワー等
		倉庫A	4	4		ローリングタワー等
		倉庫B	3.5	4		
	2階	電気室	3.5	27		
電気室歩廊		3.5	3	1	水銀灯安定器箱1	

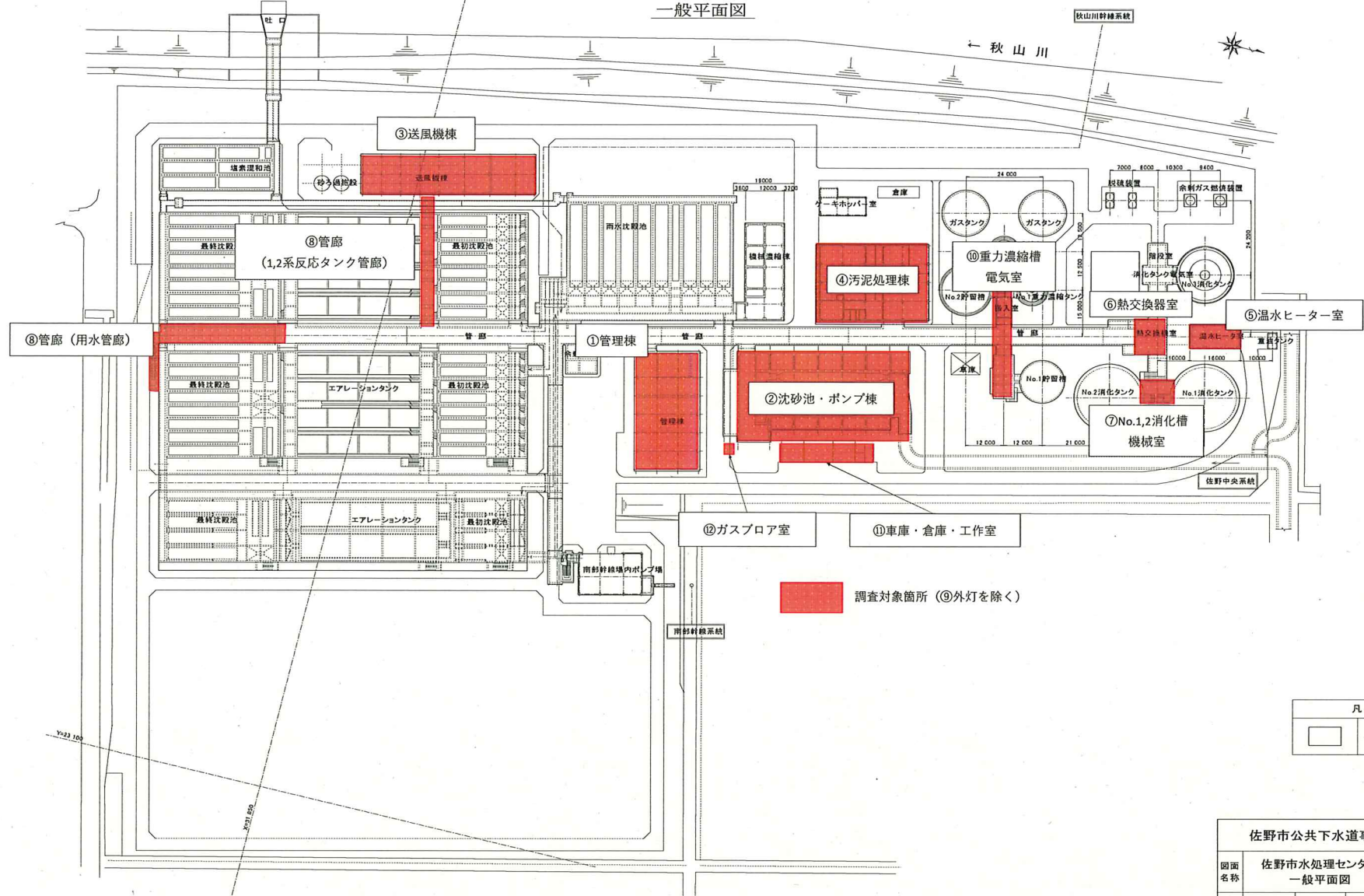
■調査対象照明器具の数量

建物名称等	階数	部屋名	床面からの概ねの高さ(m) ^{*1}	数量(基) ^{*1}		備考
				蛍光灯	水銀灯	
④汚泥処理棟	地下1階	補機室	3.5	17		
	1階	脱臭室	4	10		ローリングタワー等
		脱臭室	3.5	8		
		脱臭室	2.5	8		
		コンプレッサー室	4	3		ローリングタワー等
		コンプレッサー室	2.5	3		
		薬品溶解室、前室	4.5	10		ローリングタワー等
		薬品溶解室	2.5	4		
		倉庫	3	2		
		作業員詰所	3	7		
		廊下、階段、トイレ	3	16		
	2階	脱水機室	3	10	1	水銀灯安定器箱1
		電気室	3.5	8		
		倉庫A	4	4		ローリングタワー等
		倉庫B、前室	4.5	3		ローリングタワー等
		書庫	4	10		ローリングタワー等
		廊下、階段	2.5	10		
	3階	薬品投入室	3.5	16		
		電気室	3.5	16		
		換気室	2.5	3		
		廊下、階段	2.5	10		
倉庫		4.5	3		ローリングタワー等	
屋上	屋上	2.5	6			
⑤温水ヒーター室	1階	温水ヒーター室	2.5	1		
		温水ヒーター室	3	10		
		温水ヒーター室	4.5	8		ローリングタワー等
⑥熱交換器室	1階・地下1階	熱交換器室、階段	2	1		
		熱交換器室、階段	4.5	2		ローリングタワー等
⑦No.1、2消化槽機械室	1階・地下1階	消化槽機械室、階段	2.5	10		
⑧管廊	地下1階	1,2系反応タンク管廊	5	12		ローリングタワー等
	地下1階	用水管廊	3	13		
⑨外灯	地上		0.5	0	12	
⑩重力濃縮槽電気室	1階・地下1階		2.5	1		
⑪車庫・倉庫・工作室	1階		2.5	20		
⑫ガスフロア室	1階		2.5	1		
計				600	42	

*1 床面からの概ねの高さ、数量は図面から読み取ったものであり、実際の高さ、数量と異なることがある。

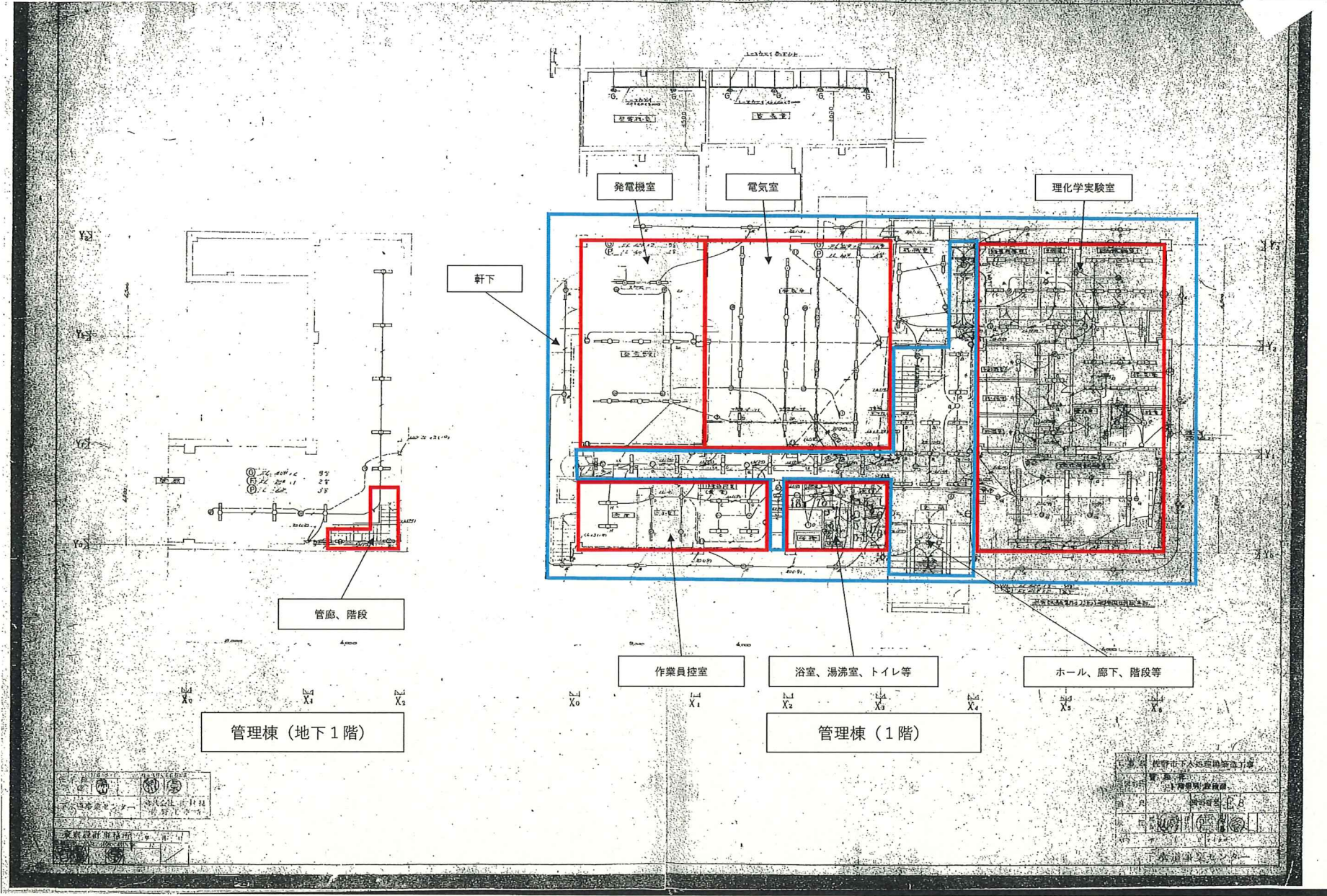
佐野市水処理センター

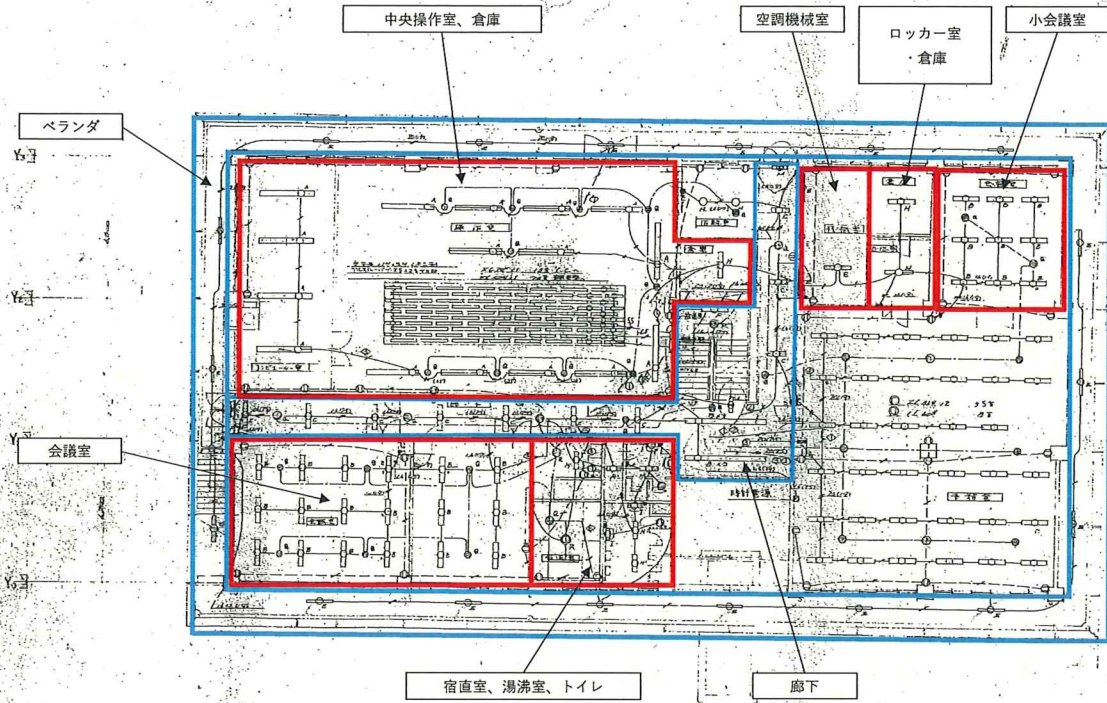
一般平面図



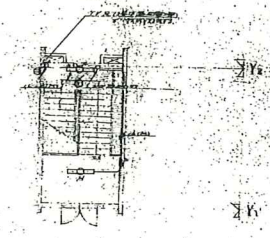
凡例	
□	事業計画(追加)

佐野市公共下水道事業計画			
図面名称	佐野市水処理センター 一般平面図		図面番号
縮尺	1/600	製図年月日	平成28年度
			1
佐野市			





3相線300V単相AC電源 E660本端
 電線用天吊機 AC電源 E660本端



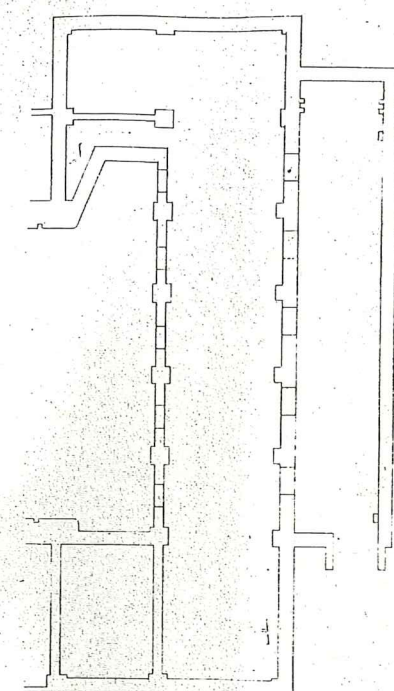
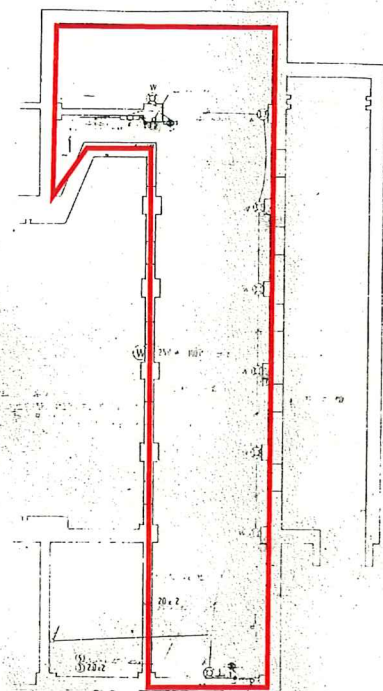
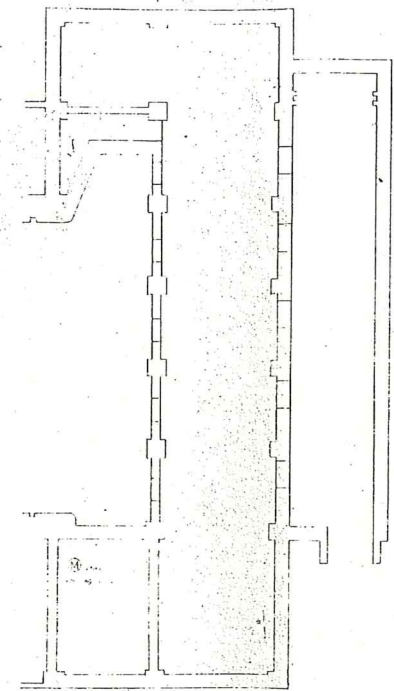
管理棟（2階）

屋一階平面図

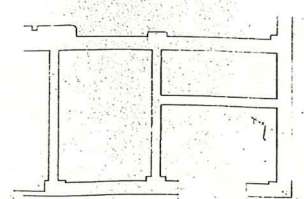
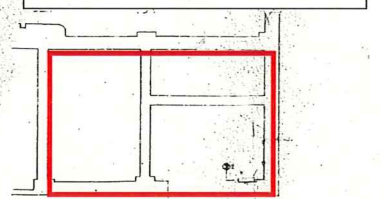
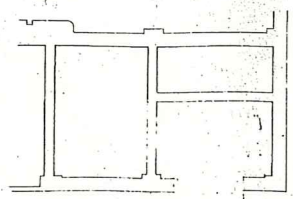
工事名	長野県下水道処理施設整備工事
別冊名	第2冊 資料館用設備図
図名	管理棟2階平面図
図番	2-01
縮尺	1/50
作成者	（印）
承認者	（印）
作成日	2011.10.10
承認日	2011.10.10
作成場所	長野県庁
承認場所	長野県庁

長野県建設部
 建設技術センター
 建築設計課

〒260-8501 長野県長野市千代田1-1-1
 TEL 026-229-2111
 FAX 026-229-2112

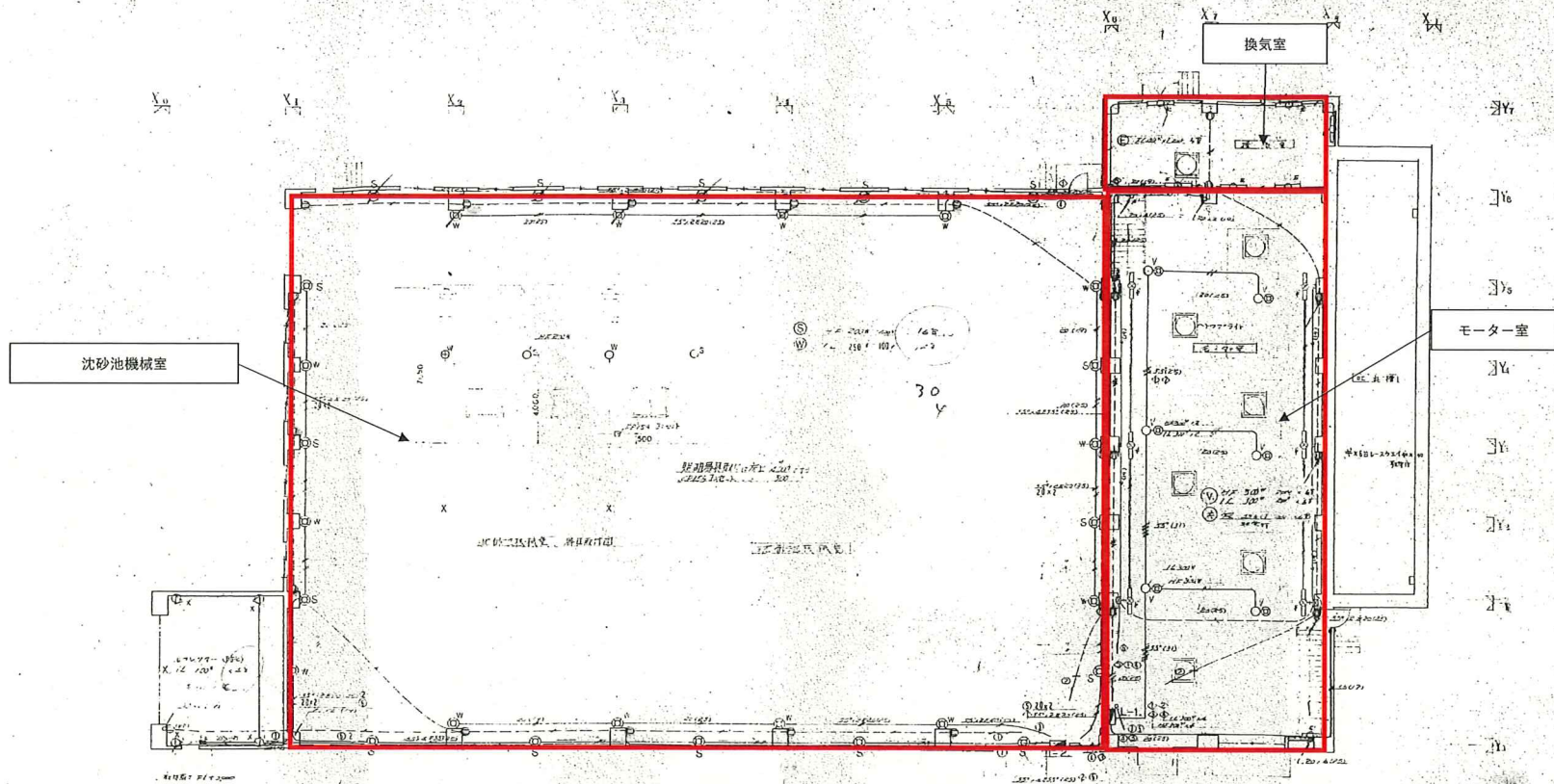


沈砂池ポンプ棟（地下1階）

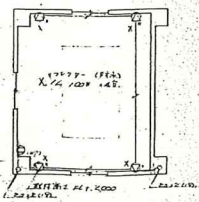


沈砂池ポンプ棟（地下2階）

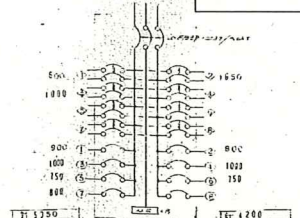
住野赤松建設株式会社
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
住野赤松建設株式会社
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
住野赤松建設株式会社
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1



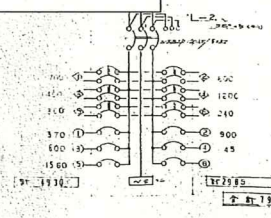
沈砂池ポンプ棟（1階）



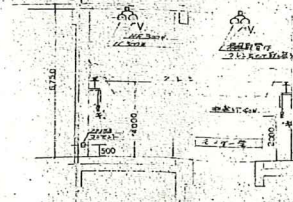
2階平面図



LV-2分電盤

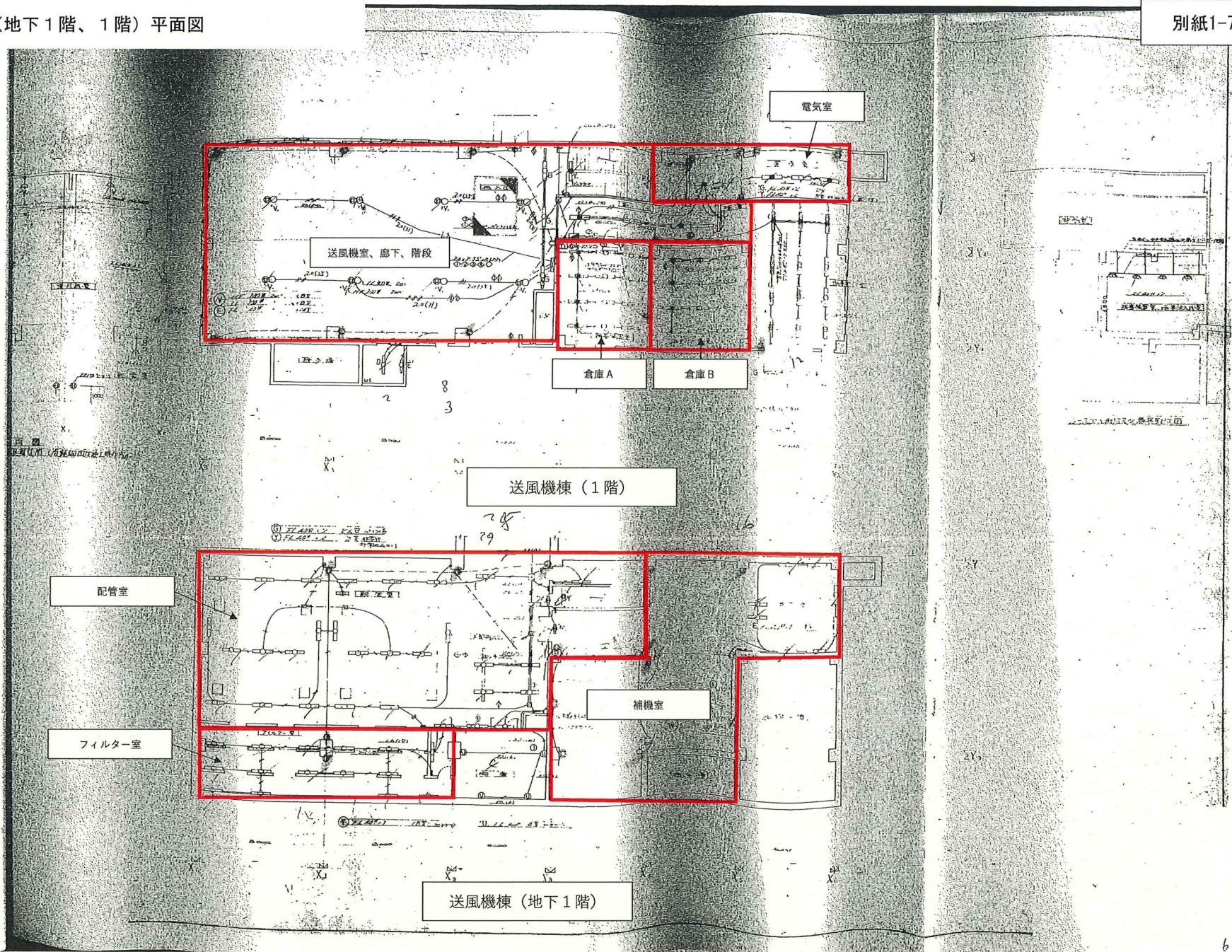


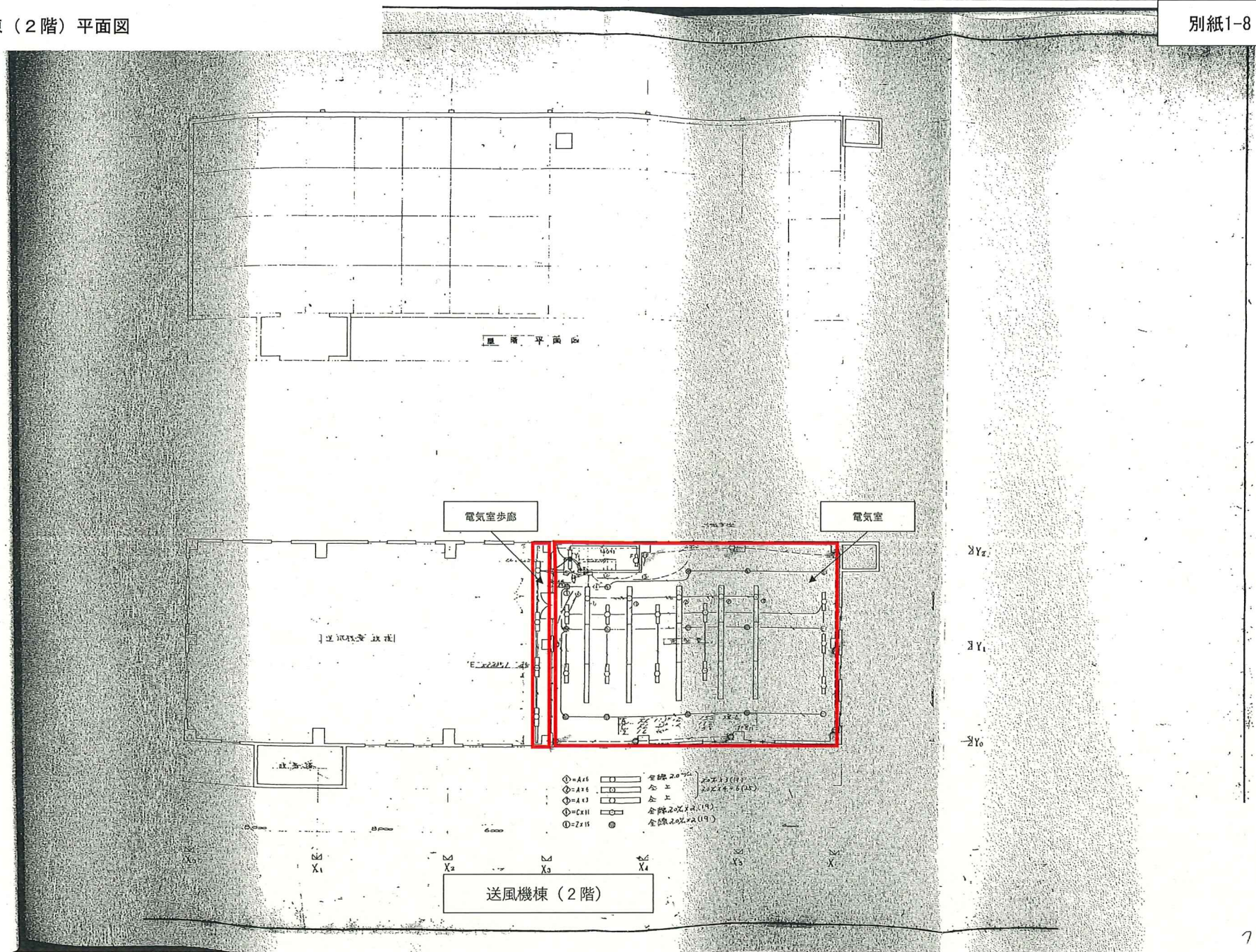
LV-1分電盤

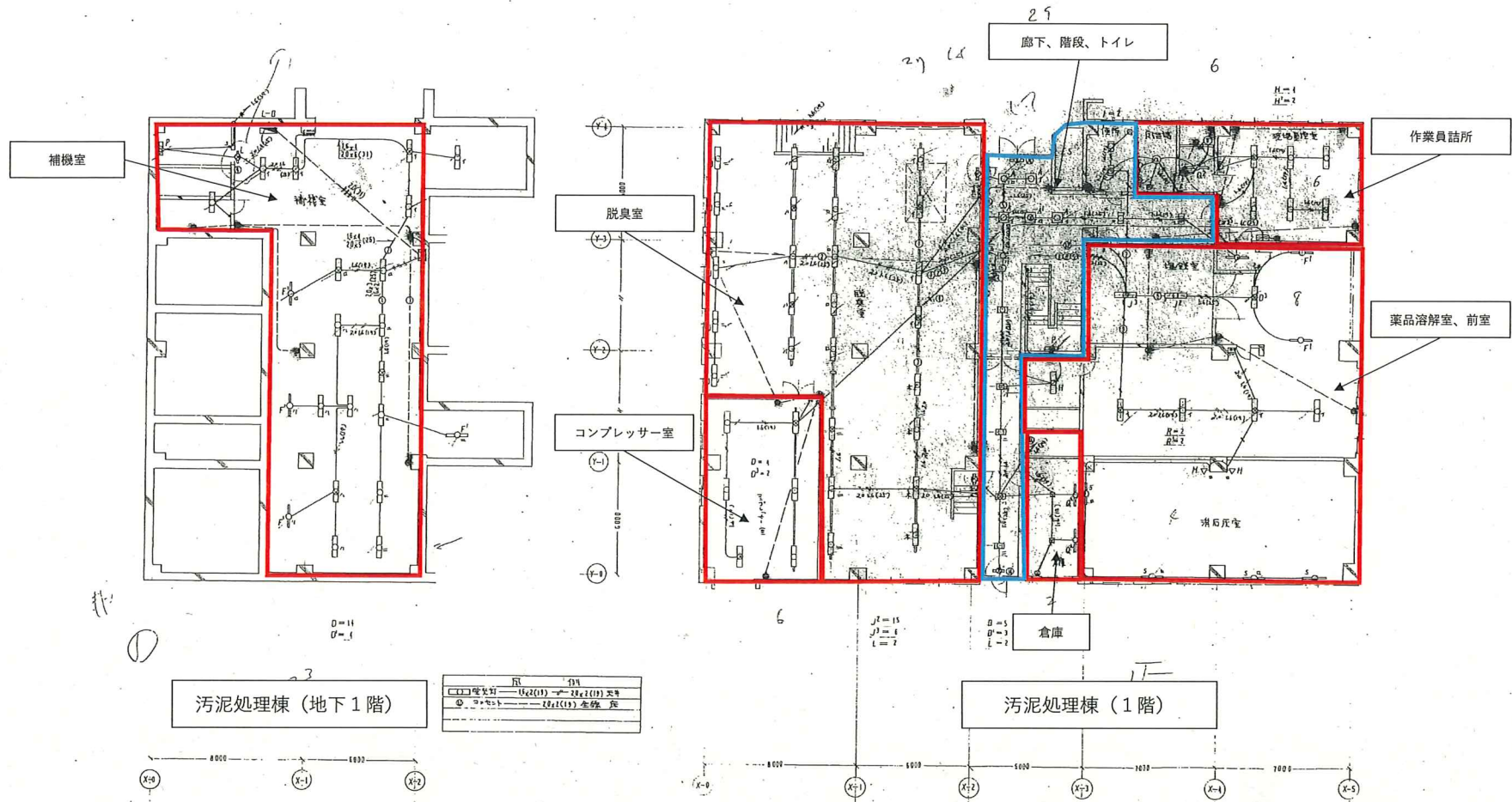


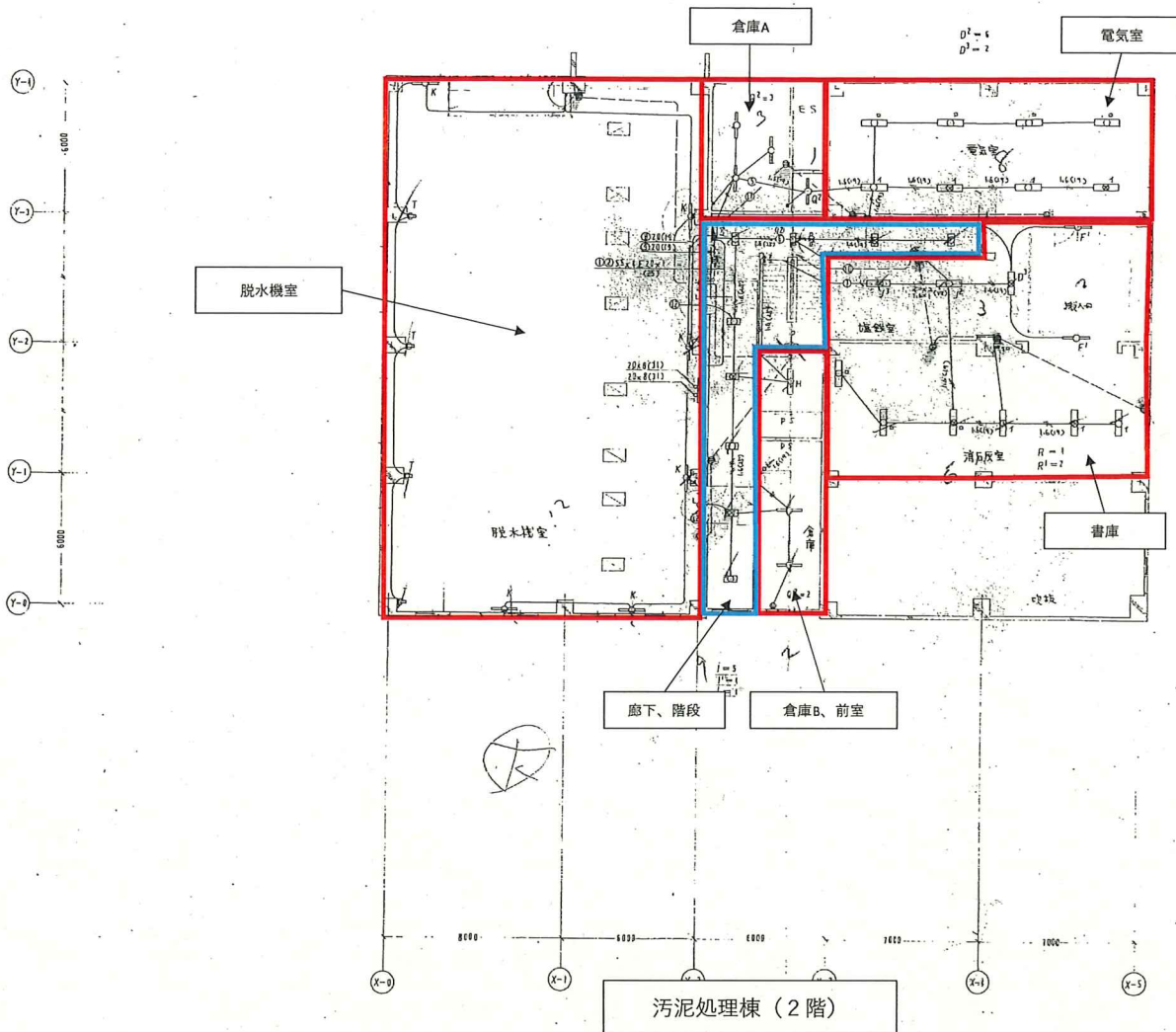
位置関係図

工事名	佐野市下水処理場整備工事
ポンプ棟	
図面名称	分電盤図(1階) 照明コンセント取付
図尺	1:100
図番	E-2
設計者	
校核者	
承認者	
作成者	
作成日	
作成場所	下水道事業センター









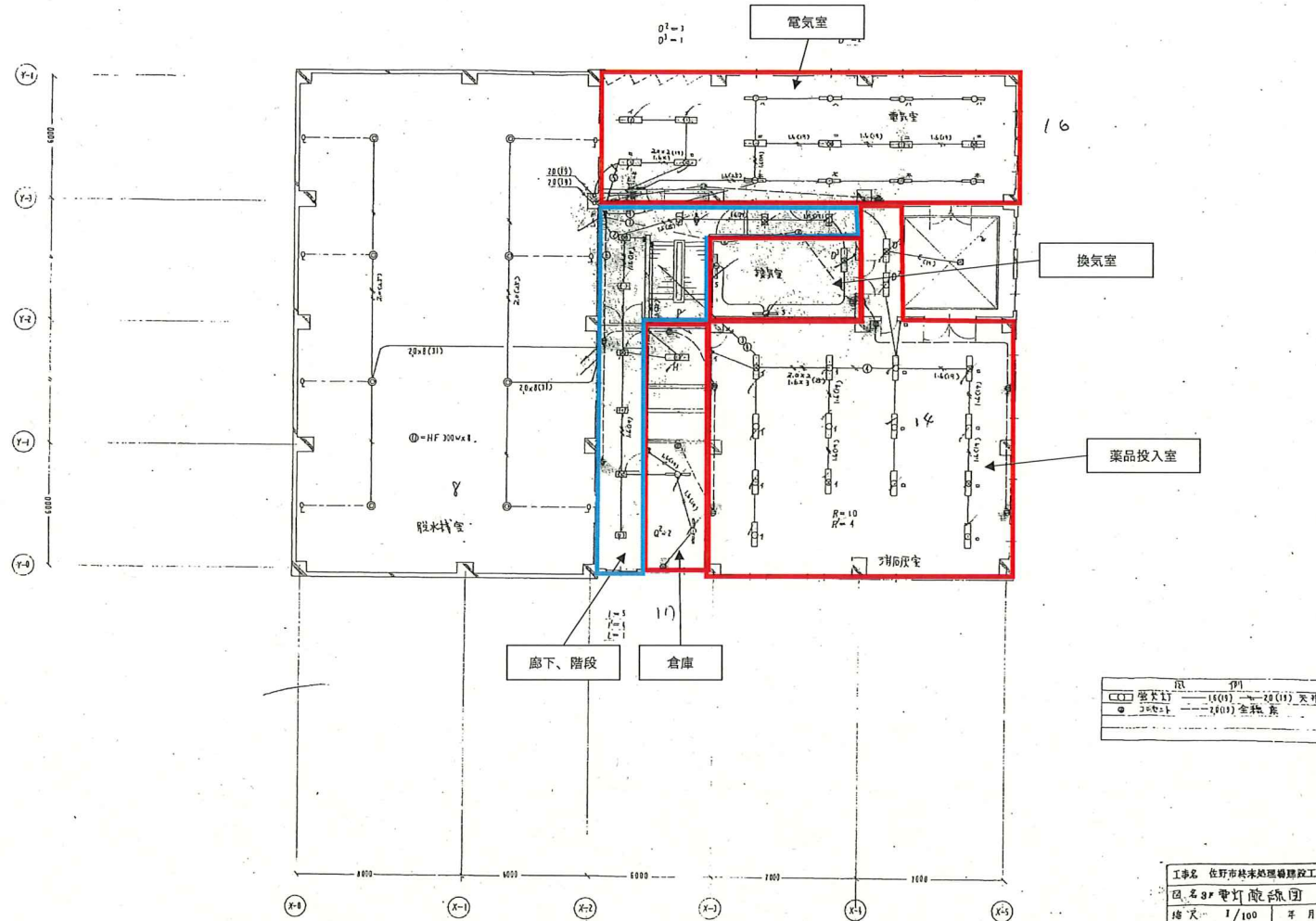
凡 例

記号	名 称	備 考
□	FL 40×2	厚板 1857×
□	φ 40×2	小径管 1件
□	φ 40×1	通管 11件
□	φ 40×1	通管
□	φ 20×2	通管
□	φ 20×2	ハコナリ
□	φ 20×1	通管
□	φ 20×2	φ 1857×1件
□	FL 60×1	厚板
□	FL 60×1	757×1
□	FL 100×1	鉄蓋付 1857×1件
□	φ 20×4	埋込
□	φ 20×4	φ 1857×1件
□	FL 200×	
□	FL 60×2	レゾラ
□	FL 60×2	757×1
□	24×4	1810A
□	限流器	2P30A
□	コネクタ	Phk 3P16A
□	コネクタ	2P16A
□	配管 配線	埋込
□	□	蓋
□	□	□
□	□	□
□	□	□

□	□	□
□	□	□
□	□	□
□	□	□

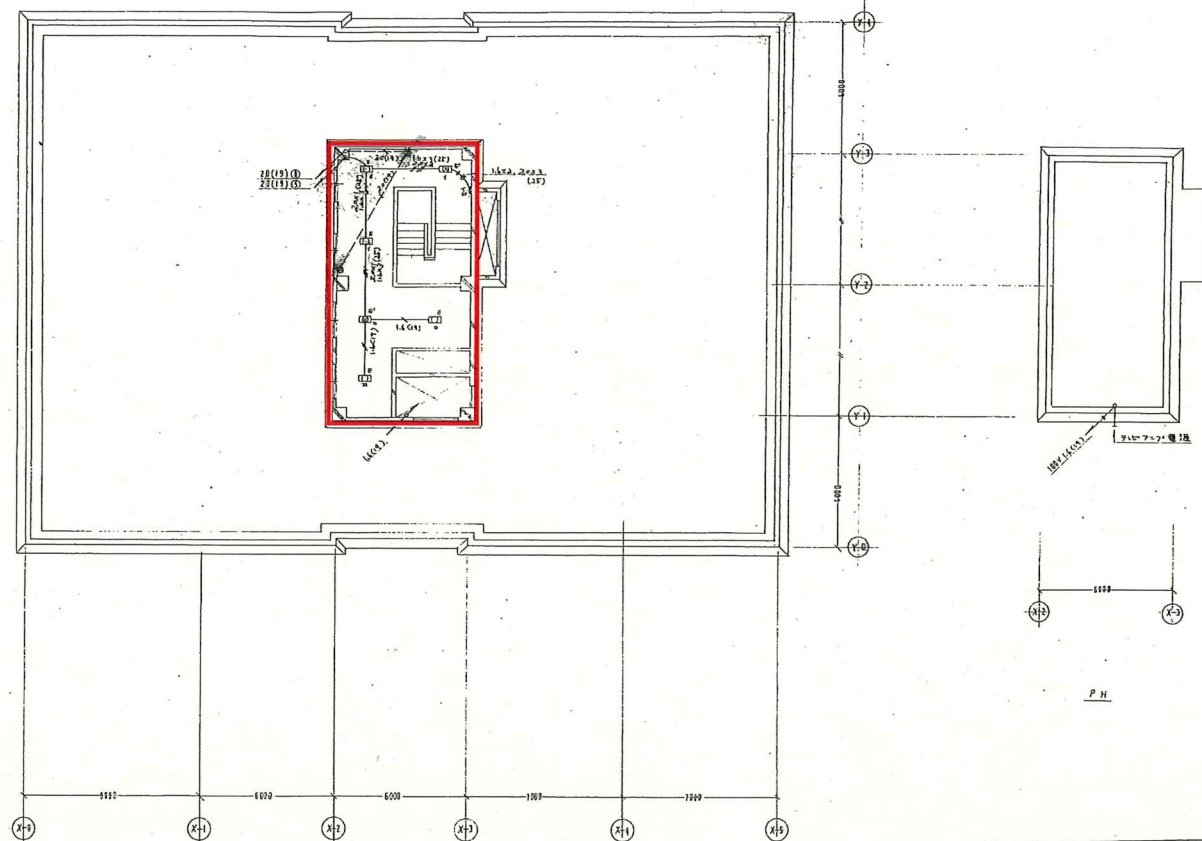
工務名 徳島市中央区環境衛生課 1984年 E-2
 図名 2F 電灯配線図 1/100
 縮尺 1/100 年月日 1984年 月 日
 株式会社 奥村組 設計 奥村組
 五 五 五 五 奥村組

4.19



污泥处理棟 (3階)

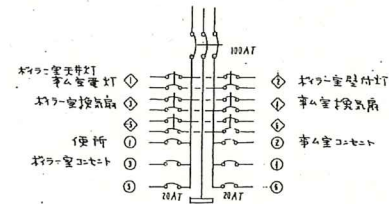
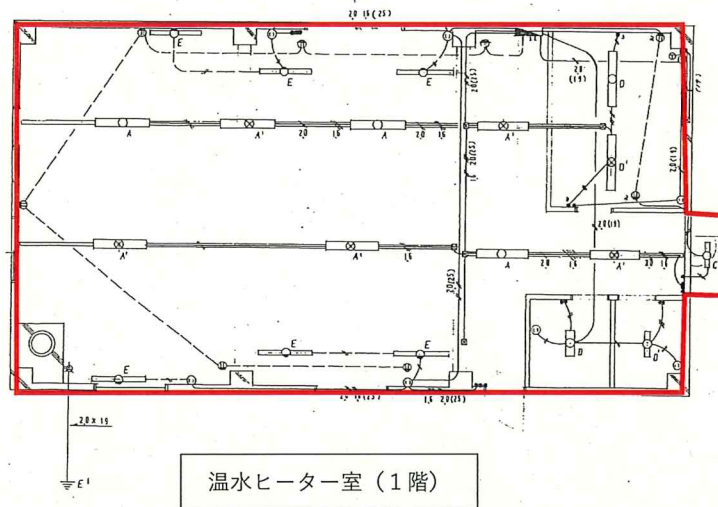
工事名 在野市結束処理場建設工事 404		図名 電気配線図	
縮尺 1/100	年月日	設計	校核
株式会社 興行組	東京支店	製図 田中 啓	



汚泥処理棟 (屋上階)

工事名	佐野市終末処理場建設工事	第〇号	E-1
図名	汚泥処理棟 (屋上階)	承	〇
縮尺	1/100	年	月
株式会社 奥村 誠	設計		
東京支店	製図員 中野		

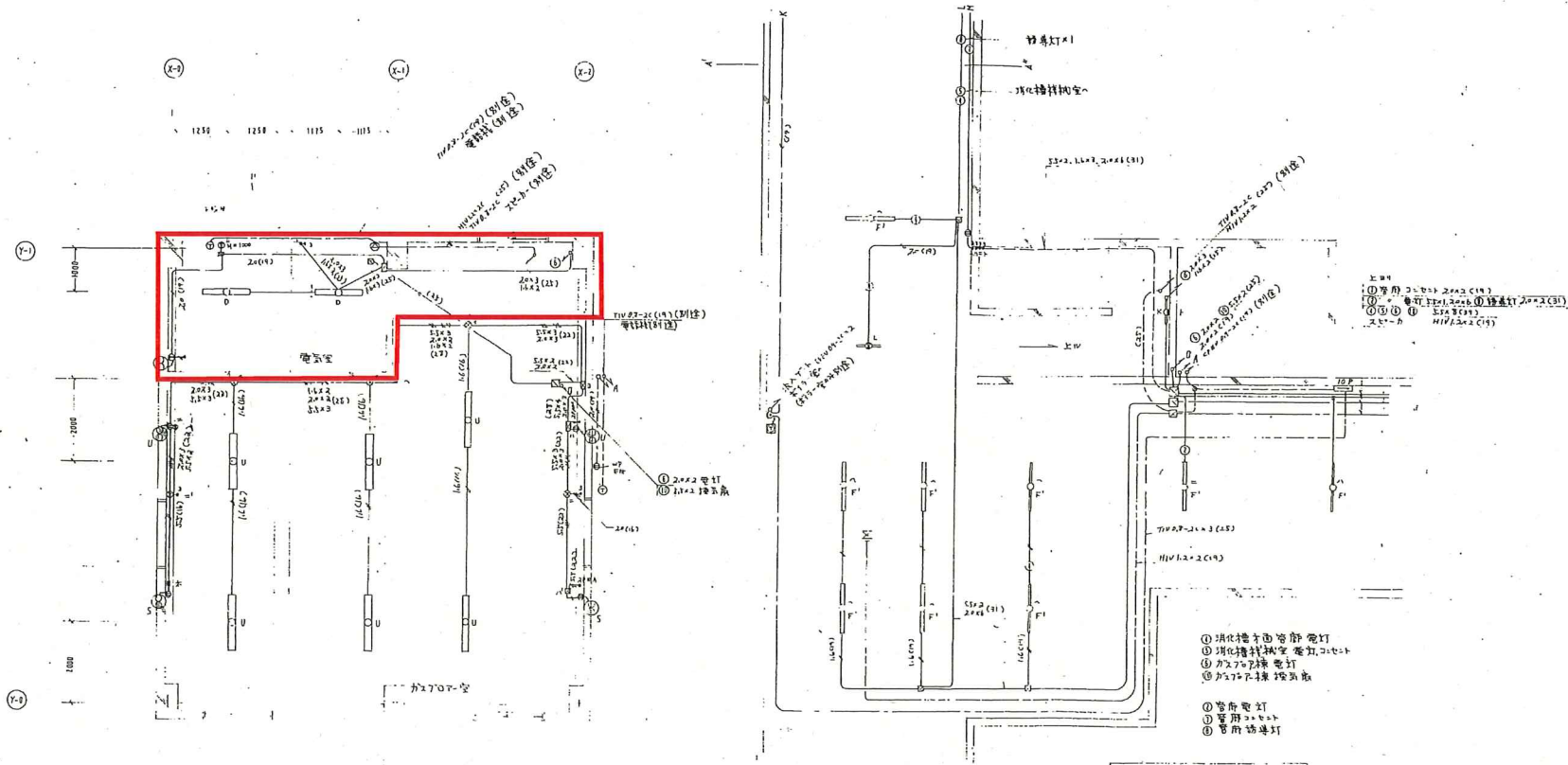
A 10WX2	B 20WX2	C 20WX1	D 10WX2	E 10WX1 ワasher付
A' 10WX2 非常釘付	D' 20WX1		D' 10WX2 非常釘付	



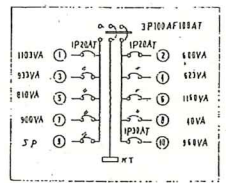
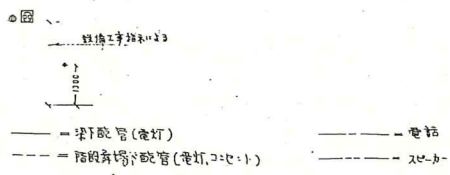
電灯 = / (15)
 ○ = / (21)

完成図	承認	承認
日本下水道事業団	株式会社 奥村組	佐野工務所

工務 佐野事務所 現場建設工事		
図名	温水ヒーター室 配線図	承
縮尺	1/30	年月日
奥村組佐野工務所		製
		製田中



熱交換器室（1階）



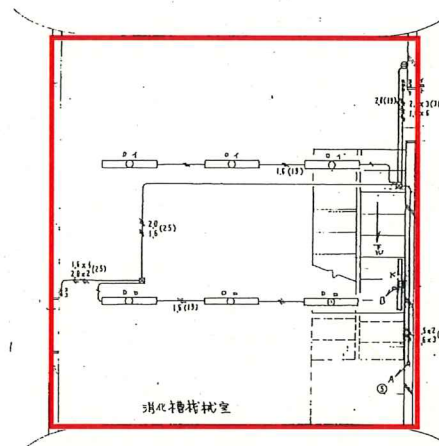
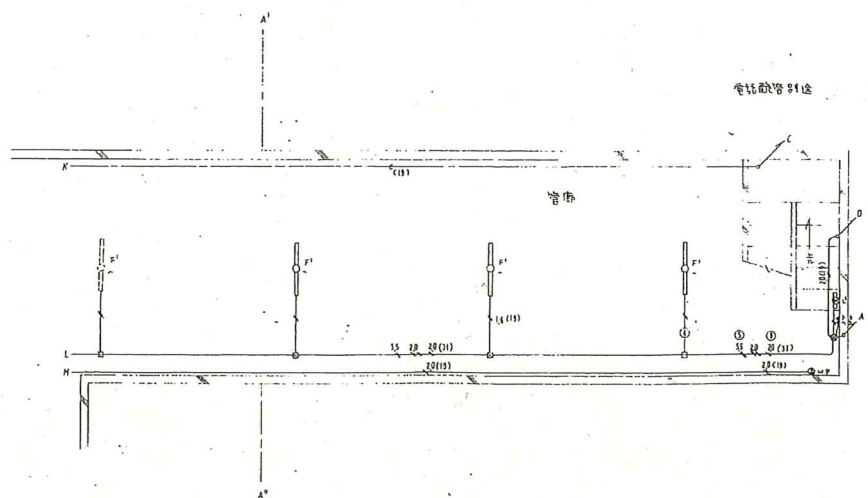
L-A1

完成図	承認	監理
日本下水道公社	佐野工業所	佐野工業所

工事名 佐野市総合調理場建設工事 第1号			
図名 カナゴヤ電線図			
縮尺	1/50	年月日	E 1/2
(株) 奥村組 東京支店			設計
佐野工業所			製図員 中野

U FL10WX2 直行中 耐圧鉄橋	L FL10WX1 L FL10WX1 直行中 方面 バッチ-組立	F FL10WX1 バッチ系	D FL10WX2 直行中	K FL10WX1 バッチ

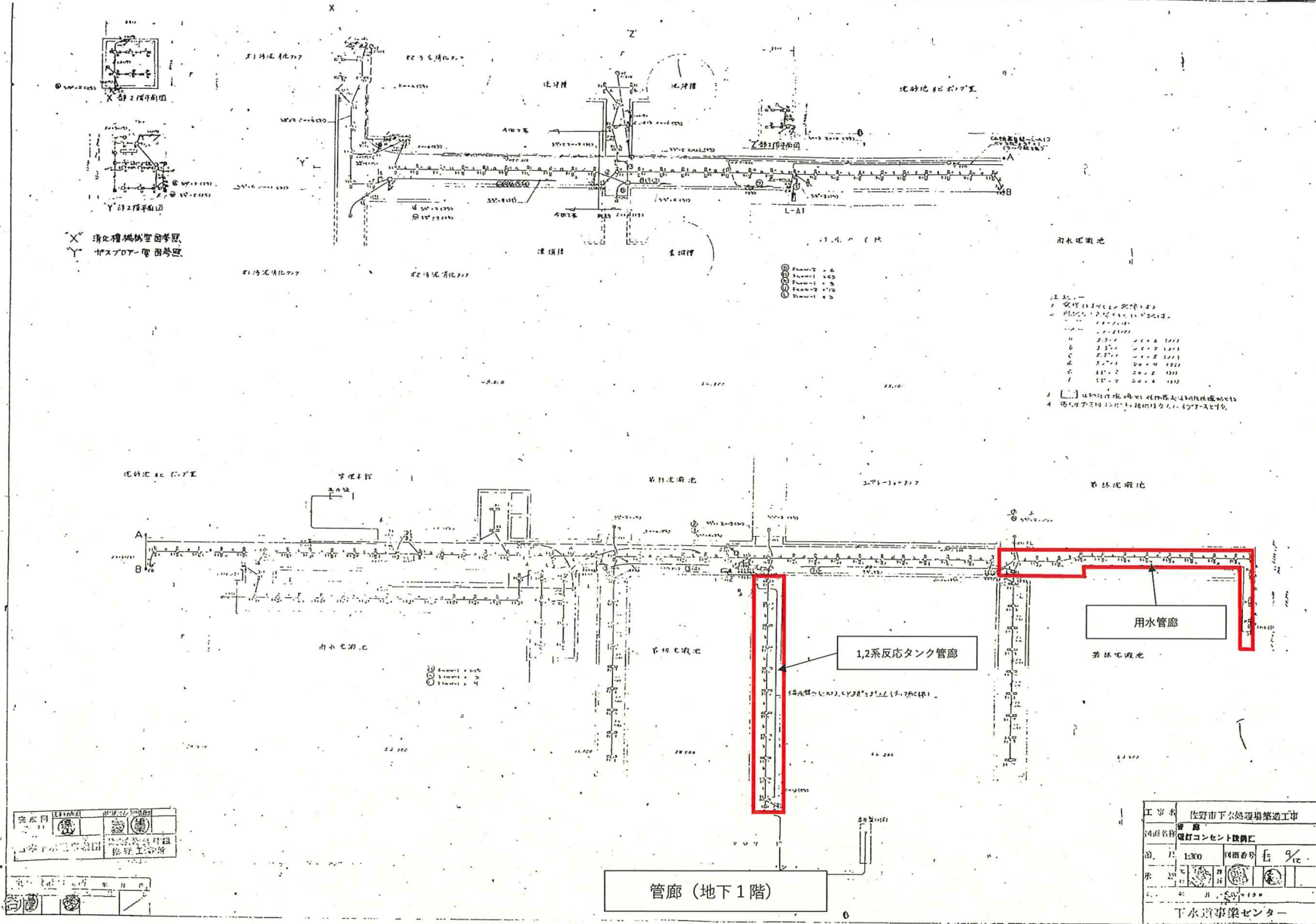
ボ-汚泥消化タンク

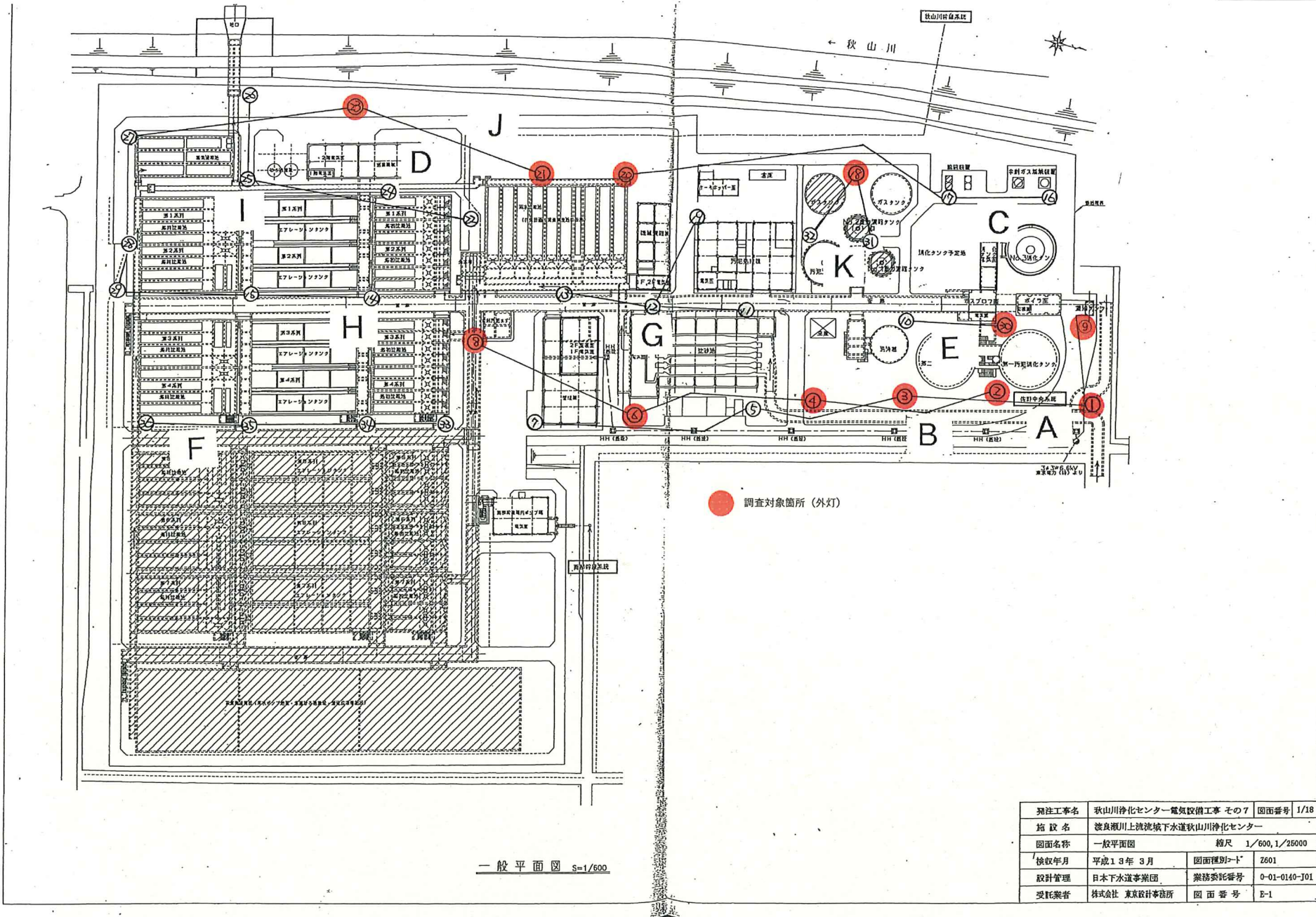


No.1,2消化槽機械室（1階）

完成日 承認 監理 監査

加野工業株式会社 建設部 19/11-2
 消化槽機械室取付図
 縮尺 1/20
 (株) 加野工業株式会社
 加野工業株式会社



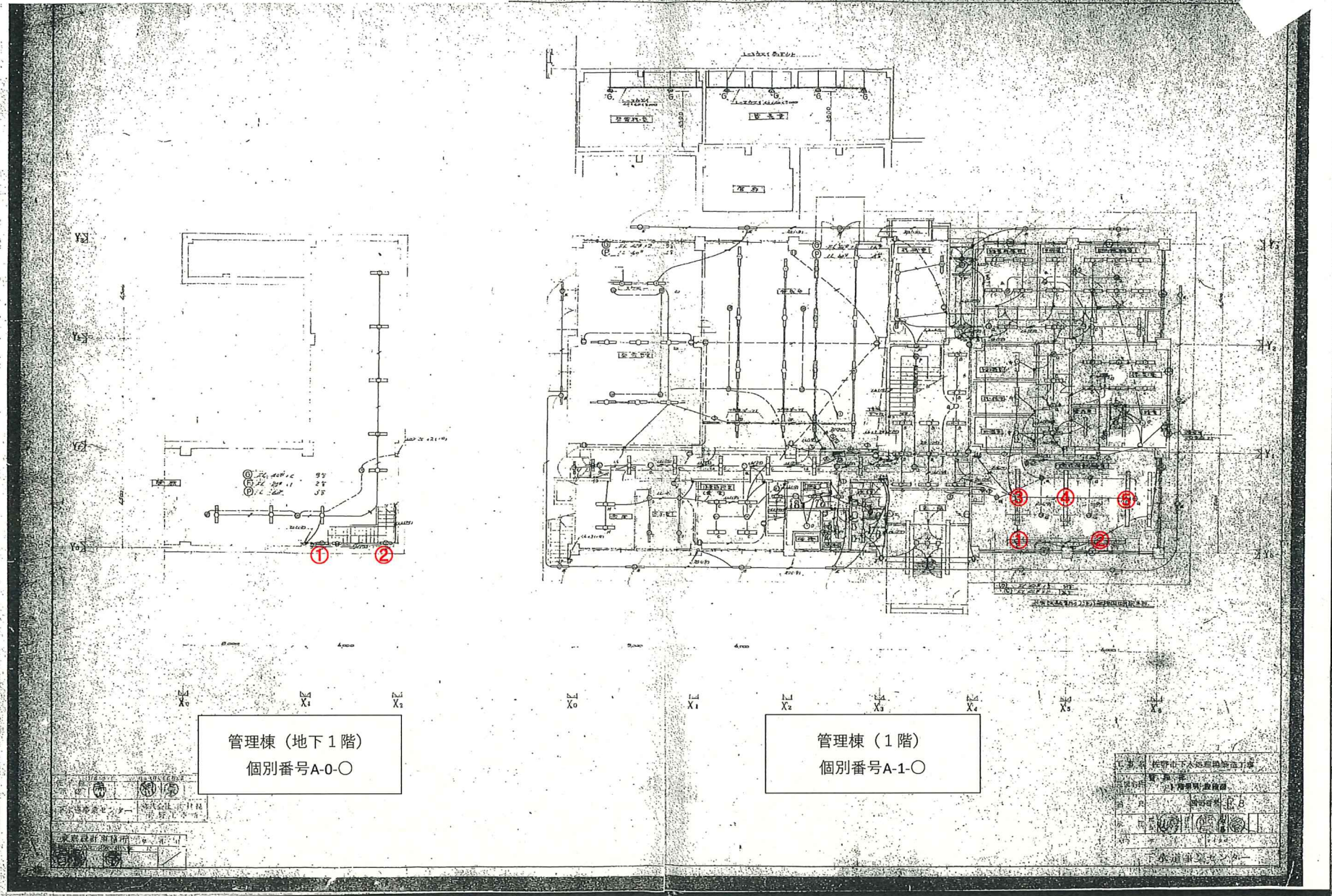


一般平面図 S=1/600

発注工事名	秋山川浄化センター電気設備工事 その7		図面番号	1/18
施設名	渡良瀬川上流流域下水道秋山川浄化センター			
図面名称	一般平面図	縮尺	1/600, 1/25000	
検収年月	平成13年 3月	図面種別	D	
設計管理	日本下水道事業団	業務委託番号	0-01-0140-J01	
受託業者	株式会社 東洋設計事務所	図面番号	E-1	

■記録写真(様式例)

<p>写真(安定器銘板)</p>	<p>撮影日：令和 年 月 日 撮影場所：管理棟2階 会議室 個別番号：〇-〇-〇〇〇〇 内容：安定器銘板</p>
<p>写真(安定器銘板)</p>	<p>撮影日：令和 年 月 日 撮影場所：管理棟2階 会議室 個別番号：〇-〇-〇〇〇〇 内容：安定器銘板</p>
<p>写真(安定器外觀)</p>	<p>撮影日：令和 年 月 日 撮影場所：管理棟2階 会議室 個別番号：〇-〇-〇〇〇〇 内容：安定器外觀</p>



管理棟（地下1階）
個別番号A-0-○

管理棟（1階）
個別番号A-1-○

1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6